

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ

平成 18 年度事業報告



平成 19 年 5 月

はじめに

平成 18 年度のしみん基金・こうべは、2 年ぶりに本来の使命である助成事業を実施し、9 団体へ助成金を交付いたしました。また、6 年目となる委託事業「ひょうごボランティアあしすと」支援事業も継続して、はーとふるふぁんど委員会より受託し、平成 18 年 1 月から事業を開始致しております。加えて、「ひょうご・コミュニティ・ファンド・ネットワーク」事業を事務受託し、さらに他の団体と協働事業として 5 年目を迎えた「ぼたんの会」にも積極的に参画し、新しいファンドレージングの在り方を模索、実践してきました。

震災から 11 年が経過し、市民活動の在り方や財源確保の手段も転換期を迎えております。震災直後から比べると市民活動が活動する領域は大きく広がり、分野も増えております。しかしながら、年月の経過とともに、市民活動を支える手は次第に少なくなろうとしています。今後の社会において大きな役割を果たすであろう市民活動・ボランティア活動の芽を大きく育てていくことが当基金の使命であることを肝に命じ、自身の社会的価値を問い直しながら更なる改善を積み重ねて参る所存でございます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ
理事長 黒田 裕子

目次

- 1 本体助成事業
- 2 受託事業
 - はぁ～とふるふぁんど「ひょうごボランティアあしすと」支援事業
 - ひょうご・コミュニティ・ファンド・ネットワーク事務局委託
- 3 リサイクル寄付事業
 - 古着リサイクル事業（オレンジスリフティと提携）
 - 中古製品リサイクル事業（バイエリアと提携）
- 4 協働事業
 - ぼたんの会実行委員会
- 5 会議
- 6 寄付者一覧（敬称略・順不同）
- 7 募金一覧（敬称略・順不同）

年間スケジュール

2006	5	29	理事会
	5	29	定時総会
	8	17	理事会
	8	21	本体助成事業・申請受付開始
	9	8	本体助成事業・申請締め切り
	9	20	本体助成事業・書類選考（1次審査）
	9	下旬	本体助成事業・ヒアリング調査（～10月上旬）
	10	27	本体助成事業・公開審査会
	10	27	理事会
	12	13	理事会
2007	1	9	はぁ～とふるふぁんど支援事業・申請受付開始
	2	28	はぁ～とふるふぁんど支援事業・申請締め切り

1 平成 18 年度本体助成事業

[助成の趣旨]

しみん基金・こうべは、神戸市を中心とする地域の個人及び市民団体による公益を目的とした活動に対して助成をし、それによって市民団体等の活動を促進し、21 世紀の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的とします。

[助成の対象]

- 神戸市を中心とする地域に住所を有する団体
- 自主性を確保し、自律的に運営をされている団体
- 団体としての継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力及び組織を備えた団体
- 神戸市を中心とする地域に住所または活動場所を有する個人

[具体的な内容]

助成金の支給の対象となるのは、平成 18 年 10 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までの事業で、具体的な内容は次に挙げる通りです。また、市民社会の確立・存続にふさわしい「草の根活動事業」「開拓的・先駆的な事業」であると当基金が認める事業、および地域や企業等との連携・協働を図る事業、団体設立に係る事業については優先して選考致します。

- 保健・医療または福祉の増進を図る活動
- 社会教育の推進を図る活動
- まちづくりの推進を図る活動
- 文化・芸術またはスポーツの振興を図る活動
- 環境の保全を図る活動
- 地域安全活動
- 阪神・淡路大震災による被災者救援及び被災地復興を含む災害救援活動
- 人権の擁護または平和の推進を図る活動
- 青少年の健全育成を図る活動
- 国際協力及び地域の国際化を図る活動
- 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- 前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助もしくは調査の活動
- その他当基金が特に公益を目的とするものと認めた活動

[助成金額]

一般助成

1事業について総事業費の4分の3以内かつ、金50万円を上限とします。対象は、上記[具体的内容]の～のすべてが該当します。一般枠助成総額は200万円までとします。

特定助成

1事業について総事業費の4分の3以内かつ、金50万円を上限とします。対象は、上記[具体的内容]の環境の保全を図る活動に限定されます。特定枠助成総額は100万円までとします。

[申請受付期間]

平成18年8月21日(月)～9月8日(金)

[申請受付団体数]

一般枠申請46団体 特定枠申請6団体

[書類選考(1次審査)]

以下の要領で書類選考(1次審査)を実施いたしました。

開催日時 : 平成18年9月20日(水) 14:00～17:00

場 所 : しみん基金・こうべ事務局

参 加 : 当基金役付理事

選考結果 : 一般枠24団体、特定枠4団体

[公開審査会]

以下の日程で公開審査会を開催致しました。

開催日時 : 平成18年10月27日(金) 13:00～17:00

会 場 : 神戸市生涯学習センター(コムスタ神戸)

出席審査員(順不同・敬称略):

委員長	山口 一史	NPO法人ひょうご・まち・くらし研究所
	島田 誠	アートサポートセンター神戸
	石東 直子	石東・都市環境研究室
	松村 敏明	社会福祉法人えんぴつの家
	藤井 英映	兵庫県国際交流局
	永井 幸寿	トアロード法律事務所
	古賀 攻	毎日新聞社神戸支局
	森崎 清登	近畿タクシー株式会社

[審査結果]

公開審査会における審査の結果、下表のとおり 9 団体（特定枠：3 団体、一般枠：6 団体）の各々の事業に合計 300 万円（特定枠：100 万円、一般枠：200 万円）への助成を理事会にて決定致しました。

区分	番号	団体名	事業名	助成金額
特定枠	1	神戸 川と海を考える会	みんなで育てよう！！あまもっち 2	¥500,000
	2	社会福祉法人 シティライト	あらたエコフェスタ	¥350,000
	3	三木自然愛好研究会	環境愛護事業「ふるさと公園フェスティバル」	¥150,000
一般枠	4	NPO 法人 フードバンク関西	余剰食品の有効活用による非営利福祉団体支援事業	¥500,000
	5	朗読ボランティアことばの花束	視覚障害の方への「テープ」制作	¥170,000
	6	アジア女性自立プロジェクト	モバイル通信を用いた在住外国人の相談・サポート事業	¥390,000
	7	よりみちクラブ運営委員会	よりみちクラブ～学齢期の障害児童に対する休日、長期休暇中の生活支援及び余暇活動支援～	¥300,000
	8	未来をひらく・マブイ六甲	企業と NPO 法人との協働による障がい者就労支援	¥500,000
	9	兵庫県手話サークル連絡会	県サ連「ブロック学習会」	¥140,000

[草地奨励賞]

この賞は、当基金の初代理事であった故 草地賢一氏(阪神大震災地元NGO救援連絡会議代表)の長年にわたる幅広い草の根市民活動の哲学と業績をたたえ、その遺志を継いでいくため、草の根支援の見地から見て意義のある活動を活発に展開されている団体に対し授与されるものです。

この公開審査会同日に開催された当基金理事会の選考により、今年度は「ウィメンズネット・こうべ」に授与することに決定いたしました。

2 受託事業

はぁ～とふるふぁんど「ひょうごボランティアあしすと」支援事業

21世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はぁ～とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、年3回に分けて、県内の福祉事業、ユネスコ活動事業、地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。当該支援事業は「ひょうごボランティアあしすと」として、地域ボランティア活動を対象に支援します。(はぁ～とふるふぁんど申請書より抜粋)

[助成対象]

兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている5名以上で構成される団体。

[助成額]

全体の活動費の4分の3相当で、最高100万円。

[受付期間]

平成19年1月9日(火)～2月28日(水)

[申請団体数]

申請団体数 156団体(内31団体に助成)

まとめ

本年で第6回目となる事業ですが、引き続き、兵庫県遊技業協同組合・ラジオ関西・神戸新聞事業社で構成されるはぁ～とふるふぁんど委員会より委託を受けました。昨年と比較すると申請団体数こそやや減少致しましたが、本事業が地域に定着して来たことは、申請団体の顔ぶれが年々変化してきていることに現れていると思われます。これは、当基金としても兵庫県内の市民活動の実態を知る上で、大きな財産となっており、今後の助成の方向性を考える為にも貴重な事業といえます。

ひょうご・コミュニティ・ファンド・ネットワーク事務局受託

ひょうご・コミュニティ・ファンド・ネットワークは、多様な市民公益活動の財政的基盤を確立するために、兵庫県内の市民公益活動に対して助成活動を行っている民間組織間の緩やかなネットワークを構成し、民が民を支える新しい寄付文化を醸成することを目標として、平成18年4月発足しました。代表は当基金の今田忠 理事兼事務局長(元阪神・淡路コミュニティ基金代表)が務めています。しみん基金・KOBE は、平成18年6月からその事務局を担ってきました。

[幹事] (敬称略・順不同)

岡本 仁宏	白いリボン運動実行委員会
国枝 哲男	NPO 法人コミュニティサポートセンター神戸
黒田 裕子	NPO 法人しみん基金・こうべ
島田 誠	公益信託亀井純子文化基金
松岡 克博	財団法人神戸新聞厚生事業団

[活動内容]

第1回情報交換会

開催日：平成18年7月25日(火) 開催場所：しみん基金こうべ事務局

参加団体：10団体

活動紹介発表団体：公益信託亀井純子文化基金、財団法人神戸新聞厚生事業団、NPO 法人コミュニティサポートセンター神戸、NPO 法人しみん基金・こうべ、白いリボン運動実行委員会

第2回情報交換会

開催日：平成18年8月21日(月) 開催場所：しみん基金こうべ事務局

参加団体：9団体

活動紹介発表団体：財団法人木口ひょうご地域振興財団、NPO 法人ソーシャル・デザイン・ファンド、はぁ〜とふるふぁんど委員会、社会福祉法人兵庫県共同募金会、公益信託神戸まちづくり六甲アイランド基金

出口正之氏講演会「行財政改革の行方～NPO、企業に期待されるもの」

開催日：平成18年11月20日(月) 開催場所：神戸新聞社14F会議室

参加人数：43名

第1回研究会 「共同募金改革の方向性を聴く」

講師：阿部陽一郎氏(社会福祉法人中央共同募金会)

石井布紀子氏(有限会社コラボねっと)

開催日：平成19年2月25日(日) 開催場所：神戸新聞社14F会議室

参加人数：11名

3 リサイクル寄付事業

当基金では、2004年度よりリサイクル寄付事業を古着と家具・電化製品等の2本立てで展開してきました。この事業では、環境負荷を抑えるために身近な日常品のリサイクルの輪への参加を通じて市民の社会貢献意識の定着を図ることを目的として、市民によるボランティア・市民活動を支えるファンドレイジングとしています。事業開始から3年目の今年の実績は以下のとおりで、少しずつではありますが着実に浸透してきています。

古着リサイクル事業

[提携先] オレンジスリフティ

[実績] ・受付件数：2182件
・寄付金額：431,446円

中古製品リサイクル事業

[提携先] ベイエリア

[実績] ・取扱数量：9
・寄付金額：3,400円

4 協働事業

ぼたんの会実行委員会

文化を通じて新しい社会貢献(寄付の文化)のスタイルの定着をめざし、2002年秋からNPO / NGOへのファンドレイジングを目的に15の団体で結成された協働プロジェクトです。コンサートやパーティーなどを企画・開催し、その収益の一部を市民活動へ寄付するしくみです。委員長は、当基金の黒田裕子理事長が務め、当基金はぼたんの会実行委員会の事務局を担っています。

[実績]

夜会・ぼたんの会 Vol 4

開催日：平成 18 年 5 月 18 日（木） 開催場所：北野ガーデン

チャリティ美術展

開催日：平成 18 年 9 月 2 日（土）～9 月 11 日（火）

開催場所：ギャラリー島田

1・17メモリアルコンサート竹下景子詩の朗読と音楽の夕べ

開催日：平成 19 年 1 月 17 日（水） 開催場所：神戸新聞松方ホール

5 会議

定時総会

開催日：平成 18 年 5 月 29 日（月） 開催場所：しみん基金こうべ事務局

出席会員数：26 名（うち委任状提出 19 名） 正会員数：36 名

議案：平成 17 年度事業報告並びに決算

平成 18 年度事業計画案並びに予算計画案

任期満了に伴う役員改選

理事会

1) 平成 18 年 5 月 29 日（月）

審議事項：平成 18 年度定時総会開催、ひょうごコミュニティ・ファンド・ネットワーク事務受託、事務局員雇用

2) 平成 18 年 8 月 17 日（木）

審議事項：審査員選出同意、コピー機購入に伴う予算補正

3) 平成 18 年 10 月 27 日（金）

審議事項：公開審査会選考結果承認、草地奨励賞選考

4) 平成 18 年 12 月 13 日（水）

審議事項なし。平成 18 年度助成事業の検証と課題抽出、新年度事業計画案のための課題抽出について協議を行う。

6 寄付金

被災地 NGO 協働センター

オレンジスリフティ

中島秀男

こうべリサイクルセンター

ぼたんの会実行委員会

山口一史

ギャラリー島田

阿部圭宏

柳田邦男

アートサポートセンター神戸

武田政義

あじさい基金

井上由紀子

高木清

永井幸寿

古賀攻

神戸復興塾

金谷朋治

毎日新聞・神戸支局

白水土郎

しみん事業サポートネットワーク

兵庫県遊技業協同組合

木村暉美

摩耶はるこ

(他に匿名希望の方1名より寄付がございました。)

総額 ¥ 5,945,812

7 募金

KCCライフプランセミナー

しみん基金こうべ事務局募金箱

総額 ¥ 53,605